

高石市を拠点にした地域連携プロジェクト

高石モデル

教育と仕事をつなぐ、
インクルーシブな制作モデル

なぜこのプロジェクトを始めたのか

- ✍ 教育コンテンツ制作は、
丁寧さと継続性が求められる仕事である
- 👥 一方で、制作人材の確保は
年々難しくなっている
- 🏠 福祉と仕事が分断されたまま語られている
現状への違和感

“ BACKGROUND

現場が求める品質・スピード・継続運用に応えるには、現実的で持続可能な制作体制が必要です。
善意や一過性の取り組みに依存せず、役割と責任が明確なモデルが求められています。

高石モデルの出発点（想い）



地域での実践

高石市を拠点に、障がい者作業所のデザイナーが制作チームとして参画。地域に根ざした活動からスタートします。



訓練ではなく「実務」

練習課題ではなく、実際の企業案件を受注します。プロとしての品質・納期を守ることで、本当の経験値を蓄積します。



社会との確かな接点

クライアントワークを通じて、自分たちの仕事が誰かの役に立っているという手応えと、社会とのつながりを感じられます。

CURRENT

作業所での制作活動



PROCESS

企業案件による実務経験



GOAL

社会への旅立ち

(企業就業・次のステップ)

理念先行ではなく、実務の場で価値と成果を積み重ねることで、自信と選択肢を広げていくことを目指しています。

高石モデルの全体像（仕組み）

各プレイヤーの役割を明確化し、責任ある制作体制を構築

関係者と役割構造



基本業務フロー

- 1 企業 → CraftRail
要件定義・発注
- 2 CraftRail → 作業所
指示書・基準提示、タスク配分
- 3 作業所 → CraftRail
成果物提出
- 4 CraftRail
品質チェック／修正指示／最終化
- 5 CraftRail → 企業
納品・運用伴走
- 6 LMS事業者
環境設定・運用支援

- ✓ **責任の所在**
納品責任と顧客窓口は
CraftRailに一本化しています。
企業様は通常の制作会社と同様に発注可能です。

フェアトレードと継続性

- ⚖ 本モデルでは、
「フェアトレード」であることを重視している
- ∞ 一時的な善意ではなく、
継続できる仕組みであることが重要
- 📦 社会貢献を目的とした取り組みではなく、
実務として成立する制作体制を前提に設計

🔄 SUSTAINABILITY

無理のない役割分担と現実的な価格設計に加え、波動や不測の事態に備えるバックアップ運用ルールを整備することで、ビジネスとしての継続性を担保しています。

どんな仕事に関わるのか



ドキュメント教材制作

提供された原稿をもとに、見やすく学習効果の高い資料を作成します。構成の調整、レイアウトの編集・整形、図版の補助作成、誤字脱字の校正などを行います。



動画編集

研修用動画などの素材を編集します。不要部分のトリミング、テロップや字幕の挿入、理解を助ける簡易アニメーションの追加、サムネイル作成を担当します。



LMS (LearnO) の初期設定

学習管理システム (LMS) の立ち上げを支援します。コースの作成、受講者の登録、権限設定、配信テストなど、システム稼働に必要な基盤を整えます。



教材登録や運用実務

継続的な運用をサポートします。完成した教材データのアップロード、メタデータの整備、受講進捗の確認など、バックオフィス業務を担います。

「訓練」ではなく「実務」

- ✓ 明確な納期の設定
- ✓ 厳しい品質基準の遵守
- ✓ 手順書に基づくプロセス遂行

これらは「練習」として行うものではありません。

企業様から対価をいただく

「プロフェッショナルの仕事」として、

責任を持って遂行する業務です。

品質はどう担保しているのか

Quality Assurance
プロセスと基準による徹底した管理体制



制作基準の明文化

スタイルガイド、ファイル命名規則、アクセシビリティ指針などを事前に定義し、個人の感覚に頼らない制作環境を整備します。



指示書ベースでの制作

タスクを細分化し、具体的な手順と完成見本を含む指示書を用意。曖昧な指示による手戻りを防ぎます。



CraftRailによる納品前チェック

作業所からの成果物は、必ずCraftRailのディレクターが検収。LMS上での動作検証も含めた二段階レビューを実施します。



修正ルールの明確化

万が一の修正発生時に備え、優先度、対応回数、期限、合意フローをあらかじめ設計。迅速なりカバリー体制を敷いています。



記録と改善

レビュー結果を記録し、再発防止策を手順書に反映。継続的なプロセス改善（PDCA）を回し、チーム全体の質を高めます。

🔒 安心の品質設計

「インクルーシブだから
品質が不安」という
先入観を払拭する。

私たちは、個人のスキルのみ依存するのではなく、「プロセス設計」と「責任分担」によって品質を担保します。

企業様が安心して依頼できる水準を維持することが、本プロジェクトの持続可能性の根幹です。

CraftRailの役割と責任



全体設計と進行管理

要件定義からスケジュール策定（WBS）、進捗管理までを一貫して担当。リスクを先読みし、安定したプロジェクト運営を行います。



顧客対応の窓口一本化

企業様とのコミュニケーションは全てCraftRailが集約。専門用語の翻訳や仕様調整を行い、円滑な意思疎通を実現します。



最終的な品質・納品責任

成果物のクオリティチェックはCraftRailが責任を持って実施。情報セキュリティやコンプライアンス基準も遵守した上で納品します。

DESIGN

設計・要件定義



MANAGEMENT

進行・品質管理



RESPONSIBILITY

納品責任・保証

「インクルーシブな体制」と「ビジネスレベルの信頼性」の両立こそが、私たちの最大の提供価値です。

このモデルが生む価値

Value Proposition

三方良しの循環モデル



企業

CLIENT

✓ **品質ある制作物を安心して依頼**

一般的な制作会社と同等の品質基準で、信頼性の高いアウトプットを受領できます。

✓ **体制の透明性と信頼**

誰がどのように作っているかが見える、透明性の高い制作プロセスを提供します。

✓ **運用伴走による内製化支援**

単なる制作代行に留まらず、長期的な運用のパートナーとして伴走します。



制作者

CREATOR (WORKSHOP)

✓ **実務経験と自信の獲得**

訓練ではない「本番」の仕事を通じて、プロとしての実績と自信を積み重ねます。

✓ **適正な対価**

フェアトレードの精神に基づき、スキルと成果に応じた適正な報酬を得られます。

✓ **ポートフォリオ形成**

具体的な制作実績を持つことで、一般就労や次のキャリアへの選択肢が広がります。



地域・社会

SOCIETY & REGION

✓ **人材育成の循環**

仕事を通じて人が育ち、地域内で新たな価値を生み出す循環が生まれます。

✓ **雇用の選択肢を拡張**

障がいのある方の働き方の選択肢を広げ、多様な人材が活躍できる社会基盤を作ります。

✓ **モデルの横展開可能性**

この高石モデルを汎用化し、他地域でも応用可能な社会課題解決の型として提示します。

Next Stage

福祉のためのモデルではない。 教育と仕事を、社会の中で正しく循環させるためのインフラへ。

私たちが目指すのは、一過性の支援活動ではありません。
ビジネスとして自立し、地域社会に定着する「新しい仕事の循環」を作ることです。



標準化と公開

STANDARDIZATION & OPEN

属人性を排し、手順・基準・指標を体系化します。単なるノウハウに留めず、改善を続けるオープンな実務モデルとして確立し、誰もが参照できる形を目指します。



高石から他地域へ

EXPANSION

このモデルは高石市だけで終わるものではありません。地域の資源や課題に合わせてローカライズし、全国の自治体やコミュニティへ展開可能な「型」を作ります。



成果の見える化

VISUALIZATION

「なんとなく良いこと」で終わらせません。納品品質、継続率、就業への移行実績などを定量的な指標で検証し、社会的なインパクトをデータで証明します。

 ひとまず話を聞かせてほしい

 こういふこと出来るの？

 もっと詳しい説明を

お問い合わせはこちらから

<https://craftrail.co.jp/contactus/> 

Webフォームより24時間受け付けております。
何でもお気軽にご連絡ください。



運営会社
株式会社クラフトレイル



メールアドレス
info@craftrail.co.jp



担当者
村上（むらかみ）